

社協 しゃきょう No.122

かみかわ

地域福祉の情報紙

2026

2・3 月号

編集発行 社会福祉法人
神河町社会福祉協議会



「みんなでタッチ！また会おうね！」

神崎幼稚園のお兄さんお姉さんとのお別れ会が行われました。

(未就園児とその保護者の集いの場、まちの子育てひろば にこにこくらぶにて)

表紙より

主な記事

2 ページ 歳末たすけあい募金報告

3 ページ おゆずりプラザ開催

4 ページ みんなに見てほしい写真募集
「手話サークル あおぞら」

5 ページ ひと花通信

6 ページ TSU・NA・GU⁵⁷

7 ページ お譲りします！ 福祉ミニバザー開催 竹筒・ろうそくのお礼

8 ページ “ちょっといいこと” 私たちの町のボランティア²⁰

9 ページ 要約筆記養成講座の案内 お米提供のお礼
心配ごと相談

10 ページ 感謝のお知らせ 臨時職員募集
かみかわペンリレー⁸⁵

年末年始に支援が必要な方へ
皆様のあたたかい気持ちをお届けしました!

歳末たすけあい募金

募金総額

1,721,656円

●戸別募金 1,602,100円

●その他の募金 119,556円

- ・ 神河町文化協会
- ・ 中播磨健康福祉事務所
- ・ 福田智隆（福本）

順不同・敬称略

10月から12月にかけて、町内の皆さまへ「歳末たすけあい募金」のお願いをしたところ、今年もたくさんの温かいお気持ちが集まりました。

お寄せいただいた募金を早速活用し、障がいのある方の日帰り外出イベント（写真①）、子育て世帯への紙おむつの配付（写真②）、生活に困られている方への食料品や生活用品の支援、ご家族の介護をされている世帯へ食事券等のお見舞品の贈呈などの事業を行いました。

また、募金の取りまとめにご協力頂きました、区長さんをはじめ、区役員さんにお礼申し上げます。



▲写真① 車イスの方の参加も多くありました



▲写真② とても喜んでいただきました

赤い羽根募金のお礼とご報告 最終版

昨年10月から実施した「赤い羽根共同募金運動」には、**2,329,073円**の温かいご支援をお寄せいただきました。皆さまからの募金は、来年度の神河町内における福祉活動の充実に大切に活用させていただきます。ご協力いただいた方々に、心より感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金にご協力いただいた事業所の紹介（11月以降受付け）・S-mobile（長谷）（敬称略）

今年度は107の事業所にご協力を頂きました。

眠っていたものが笑顔をつなぐ 「みんなのマーケット」開催

おゆずりプラザ × フリーマーケット

4月**12**日**日** 10:00～12:00 **場所** 神崎支庁舎

社協と little parade (リトルパレード) が、“みんなのマーケット”を開催します。当日は、まだまだ使用できる子育て用品をお譲りする“おゆずりプラザ”と、フリーマーケットを実施します。たくさんのご来場をお待ちしています。

● おゆずりプラザ ● ● ● 社会福祉協議会

★お譲りできる子育て用品 (予定)

ベビーカー・チャイルドシート・おもちゃ・子ども服等々

※入場料(1世帯200円)をいただきます。

※整理券は配布いたしません。

*** 子育て用品を寄付してください ***

今は使用していない子育て用品を、社協に寄付していただけますか？

0歳～小学生くらいの子育てに必要なものなら何でもOKです。

※次に使用する子どもが安全に、そして喜んで使えるよう、**汚れや破損がないか十分に確認してください。**



集める期間 4月6日(月)～9日(木)

持ってきていただく場所 神河町社会福祉協議会・きらきら館・おひさまルーム

※持ってくるのが難しい場合は、社協へご連絡ください。

喜ばれないもの

- ★衛生上、問題のあるもの
- ★名前の書いてあるもの
- ★古いデザインの子ども服
- ★汚れたり壊れたりしているもの
- ★漫画、教科書、キーホルダー
- ★雛人形や五月人形

● フリーマーケット ● ● ● little parade



フリーマーケット出店者募集!

●出店料：無料

●募集締切り：3月16日(月)

おうちで眠っている品物や、趣味で作った作品を出店してみませんか？
食品以外なら何でもOK！雑貨、衣類、ハンドメイド作品など大歓迎です。
みんなで楽しく交流しながら、フリーマーケットを一緒に盛り上げましょう！

※出店に必要な備品(机・椅子・テントなど)は、すべて出店者でご準備ください。

little parade (リトルパレード) とは

神河町の子どもをまんやかに、子どもも大人も自分らしく、
笑顔で暮らせる町づくりを考えるグループです。
「こどもまんなか委員会」から改名しました。



@LITTLE_PARADE_K

※お電話での申込みは社協まで

とっておきの写真、お寄せください！

神河町 みんなの写真展

ぜひ見てほしい！自慢したい！写真を募集します！
趣味でしていることの写真や、風景の写真、家族の思い出の写真など、写真のジャンルは問いません。

ご応募いただいた写真は、広報紙に掲載させていただきます。
思わず誰かに見せたくなる一枚、ぜひ送ってください。

応募条件 町内在住の方

応募方法 ・氏名

※匿名での掲載を希望される場合は、その旨をご記入ください。

- ・住所
- ・写真の説明
- ・一言メッセージ

を記載の上、写真データを社会福祉協議会のメールアドレスにお送りいただくか、窓口の写真をお持ちください。

締め切り 発行30日前の段階で募集を締め切らせていただき、その後の応募については次号への掲載とさせていただきます。



ボランティア団体「手話サークルあおぞら」

手話教室を開催

去る12月14日に、手話サークルあおぞらの皆さんによる手話教室が開催されましたので紹介します。

『子どもたちは覚えるのがとても早く、ジェスチャーゲームでは「山」を高い山か、低い山か想像しながら表現するなど、工夫して楽しんでいました。最後には「あわてんぼうのサンタクロース」を手話で表現しながら歌い、笑顔あふれる楽しい時間となりました。』

今回の教室が、参加してくれた子どもたちにとって手話を学ぶきっかけになれば嬉しく思います。将来、手話ボランティアや手話通訳士として活躍してくれることを願っています。手話教室は、例年7月と12月に開催しています。興味を持たれた方はぜひ参加してください。』

(代表 前嶋 真知子)



ひと花通信

社協ひと花が5周年を迎えました！

“障がい者活動拠点”として社協が神崎支庁舎横に開設したひと花がおかげさまで5周年を迎えることができました。

設立当初から“利用者さん一人ひとりの尊厳を高める”ことを活動目標とし、まずは利用者さんが日中、安心して過ごせる居場所になっています。

施設内でおこなう請負作業はコツコツと丁寧に取り組んでおり、高齢者宅の草引きや商品の配達など外に出ていく仕事にもどんどんチャレンジしています。これらの活動をおこなうなかで、地域の方々に利用者さんたちの顔や名前を覚えてもらい、気軽に声を掛けていただき、本当に感謝いたします。このことが本人たちの自信にもつながり、行動にも積極性が見られるようになりました。

地域の皆さまにはひと花活動を応援いただくとともに、ひと花からは笑顔と元気をお届けいたしますので、これからもどうぞよろしく願いいたします。

利用者さんに5周年を迎えてインタビューしてみました

「はじめは5人やったけど、今はいっぱいになって賑やかになって楽しいです。」

「仕事は、いろんな種類があります。外作業も暑いけどきれいに出来たら『ありがとう』と言ってもらえて、嬉しくなるし、もっと頑張ろうと思う」

「アルミ缶つぶし頑張るとる。どんどん持ってきて。暑い時もあるけどようやとる」

「ひと花嵐も結成して、毎日ダンスの練習がんばろう。どっかで踊りたい」

「コープの配達も、『いつもありがとう。助かります。』と言われたら、めっちゃ嬉しくなる。」

「外作業で使う機械も使えるようになったのが嬉しい。もっとがんばる。」

「図書館の掃除も、最初は難しかったけどだいぶん出来るようになってきたのが嬉しい。一人で出来るようにがんばる」

「みんなで旅行に行った。カラオケした。バスに乗った。」

などなど、何よりも休まず毎日通所していただいている事に感謝し、これからも居場所、仕事場として楽しく、落ち着ける場所としてサービスを提供していきます。

ひと花 ☎32-2120



▲11月26日に5周年を記念して丹波へ日帰り旅行に行ってきました

事業所を地域に開放！ 健康と交流の拠点に

企業の事務所が、地域の笑顔をつなぐ場所へ

(有)タナカ建築では、新しく完成した事務所（中村）を健康づくりと交流の場として地域に開放しています。

この事務所では月に1回、体操教室が開かれています。参加しているのは、短期集中で筋力づくりを学んだ「じっくり貯筋教室」の卒業生を中心とした近所の人たち。卒業後も運動を続けたいという声と、「広いスペー



▲体操教室の様子

スを地域のために使えたら」という事業所の思いが一つになり、12月から始まりました。広々とした空間で体を動かす時間は、体力維持だけでなく、参加者同士の交流の場にもなっています。運動の後には、カフェタイム。美味しいおやつも用意されています。参加費はカフェ料金の500円と、気軽に続けられるのも魅力です。カフェタイムでは、体操の話題だけでなく、日常の出来事や地域の情報交換も行われ、会話が弾みます。さらに、事務所内には畳敷きの子どもスペースが設けられており、子育て世代にも安心して新築やリフォーム等の相談がしやすい場所となっています。こうした工夫が、地域の多様な

人々を受け入れる柔軟な空間づくりにつながっています。

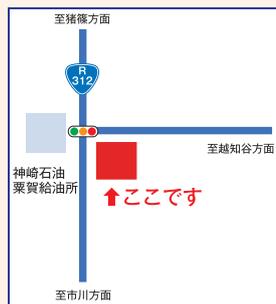
また、地域の誰でも参加できるイベントも企画されており、子ども向けの遊びや工作体験など、家族で楽しめる内容が盛り込まれています。事業所が地域に開かれることで、健康づくりだけでなく、人と人がつながる機会が生まれ、地域全体に活気



▲畳敷きのスペース

が広がっています。この体操教室に参加したい方、事業所や自宅を地域に開放することに心のある方は、まずは社協までお問合せください。

タナカ建築



Instagram



@TANAKAKENCHIKU_KAMIKAWA

ホームページ



tanaka-build.co.jp

お譲りします！

町内の方から預託のあった物品を必要な方にお譲りします。

シングルベッド（スチールパイプ型）

サイズ：幅1000×長さ2070×高さ505mm
耐荷重：約90kg

- ・未開封
- ・ベッドの枠のみ（ご自身でマットレスなどは別途ご用意ください。）

こたつ

サイズ：幅120cm×奥行80cm×高さ36cm
（継ぎ脚あり42cm）

- ・未開封
- ・長方形のこたつ机のみ（ご自身でこたつ布団などは別途ご用意ください。）

希望される方は社協にご連絡ください。

- ※希望者が複数の場合は当会で譲渡先を決定させていただきます。
- ※譲渡される方に直接引き取りに行っていただきます。

社協 福祉ミニバザーを開催します

2月12日に中央公民館で開催される教養講座にあわせて福祉ミニバザーを実施します。ミニバザーの収益は、電気代の支払いが滞り支払い期限が迫っている方への立替えなど、生活にお困りの方への支援に活用します。

◎物品募集のお願い

ご家庭で眠っている洗剤や食料油、日用品がありましたら2月9日までに神崎支庁舎内の社協事務所へお持ちください。

※衣類や食器類は受け付けておりません。

◎物品販売

- ・日程：2月12日（木） 教養講座終了後の12時頃より販売
- ・場所：中央公民館グリンデルホール



神河町から送った
竹筒、ろうそくが使われました

『阪神淡路大震災1.17のつどい』

去る1月17日、震災の教訓を後世に伝えていくため、神戸市の東遊園地で毎年開催されている「阪神淡路大震災1.17のつどい」に神河町内から提供された竹筒と竹灯籠用のろうそくが使用されました。

竹筒は、町内の老人クラブの方より、500本以上もの竹筒が集まりました。

また、今年も井上明美様（柏尾区）より、ろうそく250個をご提供頂きました。（8ページに関連記事掲載）ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。





ちょっと

いいこと

町内の子どもたちがたくさんの
“ちょっといいこと”をして
くれました♡

～“ちょっといいこと”運動の取り組みから～ 神崎中学校2年生 浦上 美空さん

Q あなたがおこなった“いいこと”を教えてください。

A 近所に住んでいる人にあいさつをしたこと。
電車の中でつえをついていたおばあさんに席をゆずったこと。

Q あなたが誰かにしてもらった“いいこと”で心に残っていることを教えてください。

A 筆箱、色鉛筆を落とした時に友達に拾ってもらったこと。
自分が欠席していた時に連絡の紙を書いて届けてもらったこと。

Q “いいこと”をおこなったり、してもらったことを通しての感想を書いてください。

A 自分がいいことをした時、あいさつをした時は周りの人が笑顔になったので、「やってよかったな」と思ったし、それが自分にも返ってくるということにも気づきました。

あなたがしてもらった“ちょっといいこと”を募集しています！

あなたが誰かにしてもらい嬉しかったエピソードがあればぜひ社協までお知らせください。

社協広報紙に掲載し、町民の方にも優しい気持ちを届けます。社協にお電話していただくか、右の二次元コードを読み取っていただき、スマートフォンからご応募できます。匿名での掲載も可能です。



私たちの町のボランティア②①

「1.17のつどい」に届けられた想い

井上 明美さん

井上明美さん（柏尾区）は、阪神・淡路大震災「1.17のつどい」で使用される竹灯籠用のろうそくを、毎年ご自宅で手作りされています。今年は250個ものろうそくを提供いただきました。

毎年ろうそくを作り続けておられる理由について伺うと、次のように語っていただきました。

「震災当日、二人の子どもが灘区のマンションで被災しました。4階に住んでいましたが、建物が倒壊し、階段が使えず外に出ることができませんでした。そこで近所の方々と協力し、布団を地面に投げてクッションを作り、そこへ飛び降りて脱出したのです。」

震災から30年以上が経ちましたが、井上さんの手作りのろうそくと、老人クラブの皆さんから提供された竹筒によって、今年も震災で亡くなられた方々を悼み、震災を通して生まれた絆の「あかり」が灯されました。

井上さんのろうそくは、「つどい」に参加される方が火を灯しやすいよう、芯を長めに作られているのも特徴です。



▲つどいに使われたろうそくを作製中
(ご本人提供)



▲当日は、竹筒に水を張り、ろうそくを浮かべて火を灯します。

本紙では、今後も地域で継続的にボランティア活動に取り組まれている個人や団体を紹介していきます。

お米のご提供 ありがとうございました!

町内の皆様より400キロ以上のお米
をご提供いただきました。

皆さまからご提供いただいたお米は、
町内で生活にお困りの方への支援をは
じめ、社協事業にも使わせて頂きます。

<提供いただいた方> (敬称略)

- ・中島信重(根宇野) ・岸口徹(上小田)
- ・難波泰三(中村)
- ・越知谷大楽交実行委員会
- ・森明文(山田) ・(株)新野宮農
- ・匿名12名

お米は引き続き募集しています。

*お米は、令和6年度産か新米を受け付けています。

基礎から学ぶ 要約筆記養成講座の案内

要約筆記とは、主に手話を使用されない聴覚
に障がいのある方に、その場の音声を書いて伝
える通訳です。1対1の会話から、会議や講演
会などの場面で役立っています。

日時: 4月11日、25日
5月9日、23日
6月13日、27日
全6回 第2、第4土曜日
各回とも13時30分～15時30分

場所: 中央公民館(寺前64)
講師: 要約筆記ボランティアサークル「㊿(ま
るよ) かんざき」

参加費: テキスト代として500円
(初回時に会場でお支払いください)

申込先: 神河町社会福祉協議会

締切: 3月31日

修了者は、希望により要
約筆記ボランティアとして
活動し、聴覚障がい者の方
の“聞こえ”のお手伝いを
することができます。



心配ごと相談のご案内

2月は

暮らしの安心相談

●開設時間 / 13時30分～16時

「相談内容」就労・生活

生活にお困りの方や求職活動の不
安や悩みについて、次の相談員が相
談に応じます。相談時間は、1件に
つき概ね30分です。なお、この相談
には行政相談委員、人権擁護委員が
同席します。

3月は

法律相談

●開設時間 / 13時30分～16時30分

土地や金銭問題などのトラブルを
法律で解決するために弁護士が相談
に応じます。相談時間は1件につき
概ね30分です。



法律相談

開設日	会場	相談員
3月 25日(水)	神崎支庁舎	兵庫県弁護士会 派遣弁護士

※法律相談は予約制です。

暮らしの安心相談

開設日	会場	相談員
2月 25日(水)	神崎支庁舎	神戸の冬を支える会 行政相談委員 (高内三千男、保西瞳) 人権擁護委員(鉢木ひとみ)

※予約のない方でも相談に応じますが、予約者優先のため
お待ちいただく場合があります。

予約申込み先 神河町社協 電話 32-2303

感謝のお知らせ

(11月11日～1月10日) (敬称略・受付順)

【善意銀行】ありがとうございます

「感謝の気持ちを伝えたい時やうれしいことがあった時、人生の節目などに、あなたの思いを善意銀行へ託しませんか。広く福祉事業へ有効に使わせていただきます。」



氏名	地区	預託いただいた方からの「ひとことメッセージ」
宮永時子	福本	主人が大変お世話になりました。福祉事業にお役立てください。
JA兵庫西粟賀支店、寺前支店		ふれあい農産物フェア収益金一部として
坂本清子	柏尾	夫、勝美がお世話になり、ありがとうございました。
加門光典	宮野	父、典嘯が皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。
立岩幸美	宮野	夫、利勝が皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。
大河内中学校13期生同窓会		福祉事業にお役立てください。
山口久子	南小田	大変お世話になり、ありがとうございました。
山口道子	中村	主人浩志が皆様に色々お世話になり、ありがとうございました。
上野綾子	宮野	この度、白寿を迎えることができました。
匿名		
預託合計		254,465円
善意銀行の預託金は、子育て世代支援イベントの開催や子育てひろば、ボランティアの活動助成金、高齢者などへの福祉給食サービスの材料代などに使われています。		*善意銀行への預託は、確定申告の際、所得税の寄付金控除を受けることができます。また、次年度の町民税についても控除対象となります。(いずれも下限額あり)

(任期付) 社協職員1名を募集します!

社協は「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、様々な福祉事業に取り組んでおり、その仕事を一緒にしていただける方を募集いたします。

経験は特に問いません。関心のある方はお気軽にお問合せください。

- *業務: 事務および福祉事業補助
- *条件: パソコンの基本操作・自動車運転免許証
- *年齢: 概ね満65歳までの方
- *勤務: 平日の週3日(9:00～17:00)
- *給与: 112,200円/月
- *任期: 令和8年10月末
- *申込: 2月12日までに履歴書を提出ください

神河町社会福祉協議会 電話32-2303

最後までお読みいただき、ありがとうございました。お正月のにぎやかさも落ち着き、気がつけば1月も終わりですね。もうすぐ節分、暦の上では立春を迎えますが、寒さはまだ続きそうです。節分には1年の健康や幸せを願って「年の数だけ豆を食べる」という昔からの習慣があります。子どもの頃は少ししか食べられなくて、早く大人になりたいなあと思ったものです。食べすぎには注意ですが、少しずつ数えて食べるだけでも、体も気持ちも元気になるそうですね。

「つれづれなるままに...」



かみかわ ペンリレー

町内の皆さんを一つの輪でつなげます。 85人目



前号の大森安珠さん(寺前)からの紹介

まるおみつき
丸尾美月さん(寺前)
(7歳)

- 質問: あなたの性格を分析してみると…
 答え: 几帳面! シール帳のシールもキレイに貼ってるよ。
- 質問: 人にちょっと自慢できることを教えてください
 答え: 体が柔らかいこと。
- 質問: あなたが思う神河町のいいところを教えてください
 答え: いろんなイベントがあって楽しいところ。
- 質問: 将来の夢は何ですか?
 答え: どうぶつ病院の先生。
- 質問: あなたが今、夢中になっていることはどんなこと?
 答え: ダンス!! あんずちゃんと加西に行ってるよ!
- 質問: 今までで、一番思い出に残る出来事は?
 答え: ポンド(犬)が家にきてくれたこと。
- 質問: もし何でもかなう魔法があれば、何を願いますか?
 答え: 犬をいっぱい飼って暮らしたい。ポンド(犬)が長生きできるようにしたい。
- ◎神河町のみなさんへのメッセージをどうぞ!
 みんなで楽しいイベントに行きたいな!
- ◎大森さんから丸尾さんにメッセージ
 またあそぼうね。